

## 個別事業計画書

所管部署：企画管理部 企画推進課

(単位:千円)

事業名	美山中核整備事業	細事業名		新継区分	継続	
総合振興計画 の位置づけ	第3章 人・物・情報を高度につなげる	根拠法令等				
	6 にぎわいの市街地をつくる					
	(3) 地域の核となる市街地整備と定住促進					
事業実施期間	平成 20 年度 ~ 平成 22 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	地域の中心地である和泉交差点周辺地域は、狭隘な道路状況にあり、通学児童をはじめとする歩行者の安全確保が課題である。また、消費動向の変化に伴い商店街の賑わいが薄れている状況である。		平成 20 年度	公衆トイレの建設 観光交流施設の建設	公衆トイレ建設 70m <sup>2</sup> 観光交流施設建設 190m <sup>2</sup>	60,624
具体的な実施内容	地域拠点である和泉交差点周辺地域において、バスターミナル、公衆トイレ、公園等の整備を総合的に行う。 また、同地域の商店街にコミュニティ道路、駐車場の整備を行うとともに、誰もが気軽に立ち寄れる観光交流施設を建設するなどにぎわいの創出を図る。		平成 21 年度	観光交流広場の整備	観光交流広場整備(駐車場を含む) A=2,135m <sup>2</sup>	57,000
事業の目的	歩行者にとって安全な交差点周辺地域の整備を行う。 誰もが気軽に立ち寄れる地域交流拠点を創出する。		平成 22 年度	地域防災施設の建設 コミュニティ道路の整備 観光交流イベントの実施	地域防災施設建設 木造2階建 65m <sup>2</sup> コミュニティ道路 L=100m 観光交流イベントの参加者数 1,000人 観光交流広場の来訪者数 200人/月(4~11月)	33,000
事業の効果	地域の個性と魅力を活かしたにぎわいの拠点を創出する。					